

○第壹回總會記事

大正十三年十一月十六日午後二時ヨリ京都帝國大學醫學部附屬醫院本館樓上ニ於テ開會セラレタ先ヅ澤村榮美君座長ニ推サレ開會ヲ宣ス準備委員ノ挨拶會計報告(別記)等濟ンテ後會則設定ニ付キ審議ノ結果別記ノ通りノ會則ヲ滿場異議ナク可決シタ次イデ會則ニ基イテ本會ノ代表者ヲ互選シタル處島湯隆三君當選セラレ直チニ就任ヲ承諾セラレタ次ギニ代表者ヨリ別記ノ通り幹事ヲ指命セラレ何レモ直チニ承諾セラレタ。

終リニ評議員ノ選舉ヲ行ヒタルニ別記ノ通り諸君が當選セラレ其内デ出席ノ諸君ハ異議ナク全部承諾セラレ缺席ノ諸君ヘハ書面ヲ以テ拒否ノ御問合セラスルコトニ決定シタ。

茲ニ於テ本會ノ組織ガ甫メテ公ケニ成立シ會議モ結了シタレバ座長ハ閉會ヲ宣シ一同殆ンド漏レナク萬養軒ノ懇親會ニ臨ミ午後九時歎ヲ盡シテ散會シタ。

一、猪子伊藤兩教授記念會會則

第壹條 本會ヲ猪子伊藤兩教授記念會ト稱ス

第貳條 本會ハ猪子伊藤兩教授ヲ記念スルヲ以テ目的トス

第參條 前條ノ目的ヲ達スルガ爲メニ「日本外科醫國」ヲ刊行シ尙ホ其他適當ト認ムル事業ヲ遂行ス

第四條 本會ハ毎年壹回總會ヲ開キ會員相互ノ懇親ヲ圖リ同時ニ必要ナル會務ヲ協議ス

第五條 本會ノ趣旨ニ賛成シ本會基金中ヘ若干ノ金額ヲ寄附シタル者ヲ以テ本會會員トナス本會會員ニ對シテハ本會ヨリ學術研究上相當ノ便宜ヲ與フルモノトス

第六條 本會ノ事務ヲ處理スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク

一、代表者 壹名

一、幹事 拾壹名

一、評議員 若干名

一、評議員 若干名

第七條 評議員ハ會員中ヨリ互選シ代表者ハ評議員會ニ於テ之レヲ選定ス、幹事ハ代表者之レヲ指命ス

第八條 代表者ハ本會ノ事務ヲ總括ス、幹事ハ代表者ヲ輔佐シ庶務、會計、編輯ヲ處理ス、評議員ハ代表者及ビ幹事ヲ輔佐シ本會ノ進展ヲ謀ルヲ以テ任トス

第九條 役員ノ任期ハ凡テ貳個年トシ重任ヲ妨ゲズ

第拾條 本會ハ事務所ヲ京都帝國大學醫學部附屬醫院外科學教室内ニ置ク

以上

二、第壹回會計報告 (大正十三年十月卅一日現在)

收入之部

三一二三、〇〇 寄附基金總計

四六二、〇〇 會費十三年度六十七人及十四年度十人分
 五六四、五〇 創刊號別刷及附圖代五人分

三、二四 振替貯金十二年度利子
 一四、七〇 大阪市債八月廿五日ヨリ同末日迄ノ利子

合計金參萬貳千壹百六拾七圓四拾四錢也

支出之部

一〇、〇〇 振替口座基本金
 六、二〇 振替用紙代

五三、八〇 通知書印刷代(六回十種類)
 八、五五 狀袋代

三五、八三 切手代
 八、〇〇 領收書壹千枚代

八、七〇 印形四個代
 一七〇、九四 伊藤教授像グラビヤ版壹千參拾六枚代

四三八〇、〇〇 創刊號四百部代
 二一九〇、〇〇 右別刷貳百部代

一〇、九五 創刊號包裝用紙及紐代
 一〇六、八九 創刊號及別刷發送費

一三、二五 諸帳簿代
 一、三一 振替貯金拂出料

一、八六 雜費
 五〇、〇〇 事務員謝禮

一三、〇〇 發送係手當二回分
 合計金七千零六拾九圓貳拾八錢也

差引殘金貳萬五千零九拾八圓拾六錢也

右保管方法ハ左記ノ如クニ御座候

九九六五、〇〇

九八四六、五七

三二〇七、六一

七〇〇、〇〇

一三一〇、四三

六八、五五

計二五〇九八、一六

右御報告申上候

大阪市第二回電氣事業短期公債額面壹萬圓
 東京市上下水道第四回短期公債額面壹萬圓
 十五銀行特別當座預金

郵便貯金

振替貯金

現金

猪子伊藤兩教授記念會會計掛

三、現役員

代表者 鳥 潟 隆 三

庶務專務幹事	磯部喜右衛門
同 常任幹事	大 澤 達
同 同	原 準 一
同 同	土 屋 準 一
同 同	塚 原 仲 光
會計專務幹事	河 村 叶 一
同 常任幹事	伊 藤 藤 弘
編輯專務幹事	伊 藤 藤 弘
編輯常任幹事	橫 田 浩 吉
同 同	宮 路 喜 久
同 同	松 本 彰

評議員

京都	大阪	神戸	鳥取	樺太	大垣	名古屋	京都	前橋	大分	秋田	京都	高松	津	鹿兒島	京城	堺	京都	京都	熊本	京都	滋賀	京都	京都
宇野	村上	津田	武田	田上	吉益	横井	革島	加藤	岡崎	尾形	大屋	大河	近森	土井	朴昌	保々	星野	濱西	萩原	林喜	石川	伊藤	磯部
一郎	謙次	太郎	六郎	嘉藏	雄太郎	井一	彦一	藤繁	靖恭	弘	久雄	常一	正基	留之助	昌薰	輝雄	貞次	正太郎	義雄	喜作	一郎	藤肇	喜右衛門

大分	廣島	京都	小倉	静岡	東京	京都	宇和島	大阪	京都	大連	東京	上海	天津	京都	徳島	山口	名古屋	岡山	朝鮮	大阪	茨城	京都
上田	室谷	辻	副島	田村	田島	横田	金成	加藤	河村	尾方	緒方	大島	廖煥	千葉	鳥湯	堀安	西尾	波多	原藤	長谷	飯島	伊藤
温良	修太郎	四郎	豫四郎	皎二	清十郎	浩吉	鐵夫	甚七	叶一	祐一	恒義	煥章	忠恕	隆三	源之助	左衛門	重雄	孝一	川房	英清	弘	清弘

一四〇 (第壹號 一四〇)

○伊藤先生ヨリ左ノ如キ來信アリ

富山	京都	盛岡	高知	札幌	宮崎	宮崎	京都	静岡	鳥取	京都	廣島	長崎	大阪	東京	青森	山形	姫路	長野	愛知
洲崎	鈴木	平山	宮本	城戸	木下	佐藤	木下	坂田	澤井	足立	江藤	古屋	藤森	前田	松尾	矢吹	山本	野村	野村
哲二	正次	遠	哲	政太郎	定榮	剛藏	信秋	信三	爲三	慶三	眞三	野宏	舜吉	三郎	敏雄	清雄	壽雄	久中	久中

東京	東京	宮城	神戶	松江	京都	東京	東京	岐阜	大阪	山口	京都	奈良	京都	京都	奉天	大阪	名古屋	大阪	愛知
鈴木	森武	白紙	皆木	木村	佐藤	西郷	坂田	澤村	淺井	國分	藤上	福島	松山	松井	山内	吸田	野村	野村	野村
平十郎	喜美	喜一	辰三	辰三	總吉	清造	清造	榮美	武雄	壽郎	熊藏	昌雄	爲雄	敏行	牛作	元之丞	元之丞	元之丞	元之丞

拜啓日本外科寶函第一卷伊藤教授還曆祝賀論文集御惠贈被下小生ノ光榮之
 二過ギズ候右謹ンデ御禮申上候草々敬白

十月五日
 猪子伊藤兩教授紀念會御中

伊藤 準 三

○伊藤教授謝恩宴會 (大正十三年五月十八日)

會計報告

一、謝恩會、(平安神宮神苑)

收入、金九百七拾圓也(九十七人分會費)

支出、金五百參拾九圓參拾五錢 會場準備費

金貳百參拾貳圓六拾六錢 會場現場雜費

金參拾參圓 書記、雇小使慰勞

金參拾貳圓六拾五錢 會場外雜費

金百參圓八拾錢 寫真代並郵送費

差引金貳拾八圓五拾四錢殘、懇親會費ト併セテ左記ノ如ク處分ス。

二、懇親會、(中村樓)

收入、金五百四拾圓 (三十六人分會費)

支出、金參百四拾四圓四拾五錢 會場費全額

差引金百九拾五圓五拾五錢殘

一、二、剩餘金總計金貳百四拾四圓九錢

此處分、金貳百圓 伊藤先生ニ紀念品贈呈

金貳拾四圓九錢 猪子伊藤兩教紀念會ニ寄附

差引無シ

右之通ニ候也

大正十三年十月

伊藤教授退職謝恩會實行委員